

一つの立場、戦線の再建と統一とを急速に實現し得るであらう。旧労農党大衆は、何よりも先づ我か無産大衆党的旗幟の下に戦線を再建し、反動文配と抗争しつゝ、多年の要望たる全戦線の統一に向つて直進すべきである。禹離を排して結党したる我党が、結党後日浅きにも拘らず、いかにも廣汎なる大衆の支持をうけつゝあるが、従来いづれの政党にも屬さなかつた労働者農民大衆さへか、特に我党の旗幟を目指して陸續参加して来る三によつて明かである。無産大衆党は、かゝる参加を最も歓迎すると同時に、地方政党としての存在をつづけつゝある諸党的競争を極力援助し、共々に全無産政党の合同に向つて進むであらう。また、他党との紛争を未ださへ同する二点によつて競争力を強めべきであり、かかる合同の力によつて單一無産政党の實現を促進すべきである。

立場、起り運動に於ては我の最も遺憾とする二点は、社会民衆黨の幹部(右の二三頁、「時機尚早」)に藉口して同党関西大衆の合同要求を抑へ、あくまでも今宵農大衆の戦線統一の要求を裏切つてゐる二点である。吾々は、當初の全無産党合同に社会民衆黨の参加を要望する二点に何人にも劣らぬ。彼つて飽くまでもそのために努力する。だが、労農大衆の熾烈なる要求は、もはや政党合同を長く延期する二点は明かである。吾々は、大衆の階級的要件に忠實であらねばならぬ。従つて吾々は單一無産政党と階級的統一戦線ヒキ最も急速に實現するために最も有効なる合同から出發する二点を辟するものではない。

新党準備會は、反動文配に対する抗争並びに旧労農党戦線の再建、全無産政党合同の實現といふ、我党と同一の當面目標に向つて進みつゝある。我々は信ひてゐる。しかしながら、新党準備會の運動は、その結党方針と合同方針とが全然間違つてゐるため、何等の進展を見ず、却つて戦線の再建と統一とに対する障礙をなしてゐる。それ故に我々は、新党準備會の絶対に不可能なる二点を知る。旧労農党大衆は、吾々と協力して新党準備會を正レ吉方向に向ふべくしてゐる。新党準備會が、その不可能なる方針を固執する限り、いかに結党は近づくと呼號するども、それは太じて旧労農党大衆が我の党の運動に向つて進出せんとする二点を妨げる陰謀にする。